DSSの改訂案について

独立行政法人 情報処理推進機構
デジタル人材センター 人材プロモーションサービス部

コミュニケーションデザイナーロールの担う責任・主な業務・スキル（案）について

目的

DSS-Pの公開用資料の改訂案をもとに、担う責任・主な業務・スキル（案）について議論し、具体化につなげたい。

議論のポイント

新設するコミュニケーションデザイナーの担う責任・主な業務・スキル（案）について、委員のみなさんのご意見をいただき、今後、事務局にて改訂するにあたり参考にさせていただきたい。

コミュニケーションデザイナーのロール｜担う責任・主な業務・スキル（案）

人材類型	デザイナー
ロール	**コミュニケーションデザイナー**
DXの推進において担う責任	関係者間でビジョンと戦略を言語化・可視化し共通理解と協働基盤を構築する役割を担うとともに、メッセージングやストーリーテリングで変革を自分ごと化して価値を浸透させ、文化・制度・技術のギャップを早期に検知し施策を最適化する
主な業務	• ステークホルダー分析をもとに経営層・現場・顧客それぞれに最適なチャネルとメッセージを設計し、ブランドガイドラインやビジュアル標準を踏まえたコンテンツ制作全体を統括するとともに、KPI設計や進捗管理を通じてプロジェクトのスコープ・予算・スケジュールをコントロールする。 • プレゼン資料やイントラサイト記事、動画、メールマガジン、SNS投稿など多様なタッチポイントにおいて、ユーザー体験を損なわないデザイン品質を保証しながら、制作工程でのクリエイティブガバナンスを維持する。また、キックオフやワークショップの企画・ファシリテーションを自ら担い、組織内の合意形成を促進する。 • 社内外CMS・SNS・Webセミナーなどのチャネル運用を指導し、アクセスログやエンゲージメント指標による効果測定結果をフィードバックして情報設計やプロセスを継続的に最適化する。 • チームビルディングやメンバー育成でデザインチームのパフォーマンスを高め、リソース・品質管理を両立しながらデザインプロジェクトの推進を円滑化する。

必要なスキル

カテゴリー	サブカテゴリー	スキル項目	重要度案
ビジネス変革	戦略・マネジメント・システム	ビジネス戦略策定・実行	c
		プロダクトマネジメント	c
		変革マネジメント	b
		システムズエンジニアリング	c
		エンタープライズアーキテクチャ	c
		プロジェクトマネジメント	c
	ビジネスモデル・プロセス	ビジネス調査	c
		ビジネスモデル設計	c
		ビジネスアナリシス	c
		検証（ビジネス視点）	b
		マーケティング	b
		ブランディング	b
	デザイン	顧客・ユーザー理解	a
		価値発見・定義	a
		設計	a
		検証（顧客・ユーザー視点）	a
		その他デザイン技術	a
		コミュニケーション戦略（仮）	a
データ活用	データ・AIの戦略的活用	データ理解・活用	c
		データ・AI活用戦略	b
		データ・AI活用業務の設計・事業実装・評価	c
	AI・データサイエンス	数理統計・多変量解析・データ可視化	d
		機械学習・深層学習	d
	データエンジニアリング	データ活用基盤設計	d
		データ活用基盤実装・運用	d
テクノロジー	ソフトウェア開発	コンピュータサイエンス	c
		チーム開発	b
		ソフトウェア設計手法	d
		ソフトウェア開発プロセス	d
		Webアプリケーション基本技術	d
		フロントエンドシステム開発	d
		バックエンドシステム開発	d
		クラウドインフラ活用	d
		SREプロセス	d
		サービス活用	d
テクノロジー	デジタルテクノロジー	フィジカルコンピューティング	c
		その他先端技術	d
		テクノロジートレンド	c
セキュリティ	セキュリティマネジメント	セキュリティ体制構築・運営	c
		セキュリティマネジメント	c
		インシデント対応と事業継続	c
		プライバシー保護	c
	セキュリティ技術	セキュア設計・開発・構築	c
		セキュリティ運用・保守・監視	c
パーソナルスキル	ヒューマンスキル	リーダーシップ	z
		コラボレーション	z
	コンセプチュアルスキル	ゴール設定	z
		創造的な問題解決	z
		批判的思考	z
		適応力	z

【重要度凡例】
- a　高い実践力と専門性が必要
- b　一定の実践力と専門性が必要
- c　説明可能なレベルで理解が必要
- d　位置づけや関連性の理解が必要
- z　役割や状況に応じた実践力が必要

All Rights Reserved Copyright© IPA 2024